

検査健診センターニュース No.21 令和5年3月14日

平素は格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。
4月1日より下記の検査につきまして外注検査から当センターでの検査に移行いたします。

亜鉛

亜鉛は健康診断などで調べるような一般的な検査項目ではないため、いままで一度も調べたことがないという方が少なくありません。

しかし、鉄に次ぎ二番目に生体内に広く分布する必須微量元素であり、多くの金属酵素の重要な構成成分として存在します。そのため、亜鉛欠乏の検出は疾患の治療に結びつく重要な情報の一つです。

亜鉛欠乏症の主な症状

皮膚炎 口内炎 傷が治りにくい 味覚障害 生殖機能の低下 風邪をひきやすい
食欲がない 元気がない 貧血 身長の伸びが悪い 骨粗しょう症

亜鉛欠乏症を引き起こす可能性がある疾患

慢性肝炎 肝硬変 肝性脳症 慢性腎臓病 慢性腎不全（透析） 糖尿病
クローン病 潰瘍性大腸炎 リウマチ 薬剤性亜鉛欠乏 など

検査項目概要

検査項目名	亜鉛
検体量	血清 0.5mL
検査方法	直接法
所要日数	1日（ <u>当日報告可能</u> ）
基準値	80~130 $\mu\text{g/dL}$
検査実施料	136点 （「D007」血液化学検査「37」）
判断料	144点（生化学的検査（I）判断料）

松本市医師会検査健診センター

検査課 五味・日向 TEL：0263-32-8042